



日本グランプリシリーズ グレード2

第36回南部忠平記念陸上競技大会 要項

- 1 主 催 一般財団法人北海道陸上競技協会、北海道スポーツ協会、北海道新聞社、北海道文化放送
- 2 主 管 一般財団法人札幌陸上競技協会
- 3 後 援 公益財団法人日本陸上競技連盟、北海道中学校体育連盟、北海道小学校長会、一般財団法人札幌市スポーツ協会、北海道、札幌市
- 4 協 力 日本体育施設、札幌学院大学、岸本組、平北建設、大野小木、谷村工業、ダイワ工業、北美環境管理、北秀・運輸、美唄中央運送、美唄建設運輸、加藤設備、デリカフレッシュ、R y u k o k u A C、S V O L M E
- 5 日 時 2023年7月9日（日）9：00競技開始（7：30開場）
- 6 会 場 厚別公園競技場（〒004-0033 札幌市厚別区上野幌3条1丁目2番1号）
TEL：011-894-1144

7 競技種目（WRk対象）

【男子】

グランプリ種目

100m	10秒50	24名
200m	21秒20	24名
110mH	14秒15	24名
走高跳	2m12	12名
棒高跳	5m20	12名
三段跳	15m40	12名
砲丸投	15m50	12名
ハンマー投	60m50	12名

【女子】

グランプリ種目

100m	11秒93	24名
200m	24秒67	24名
100mH	13秒98	24名
走高跳	1m70	12名
棒高跳	3m80	12名
走幅跳	5m90	12名
ハンマー投	54m80	12名

※ターゲットナンバーについて

※トラック種目は24とする。ウェイティングは25番以降10名とする。

※フィールド種目は12とする。ウェイティングは13番以降10名とする。

ア) GP 種目は順位ポイント・記録ポイントが加算される。詳細は2023日本グランプリシリーズ要項を参照のこと（<http://www.jaaf.or.jp/gp-series/>）。

イ) 日本グランプリシリーズ種目はWRk対象となり、カテゴリーEとなる。

8 参加資格（参加条件）

- (1) 2023年度日本陸上競技連盟登録競技者であること。

(2) GP 種目参加資格は下記の通り

- ①主催者決定の標準記録を突破した者。
- ②2022年4月1日～大会申込開始前日までの公認競技会において、次の申込資格記録をクリアした者とする。
- ③日本陸連強化委員会又は北海道陸協推薦競技者
- ④北海道陸協が認める競技者とする。

(3) エントリー発表後に欠場が出た場合はターゲットナンバーの範囲内で出場の繰り上げ対応を行う。繰り上げ期限についてはエントリーリスト発表時に知らせる。

9 競技規則

2023年世界陸連競技規則および国内広告規程並びに本大会規定による。

10 参加料

(1) 参加料 1種目4,000円

(2) 招待扱いとなる選手がある場合、交通費・宿泊費などは別途提示する。

参加料振込先 空知信用金庫白石支店 普通 口座番号 0402206
一般財団法人北海道陸上競技協会

個人種目については必ず選手名で振込すること。(振込手数料は払込者負担とする)

振込受付期間 2023年5月20日～6月30日

11 申込方法

【個人種目】

出場を希望する選手は北海道陸協ホームページ掲載の「一般申込書」をダウンロードし、必要事項を入力しエントリーアドレス h-rikkyo@cronos.ocn.ne.jp に添付し送信すること。尚、事務局より受付完了の返信がない場合はメールが届いていない場合があるので、事務局に問い合わせること。

12 申込受付

個人種目 2023年5月20日(土)～6月20日(火)

13 個人情報取り扱いについて

- (1) 主催者及び共催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を順守し個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
- (2) 本大会はテレビ放送及びインターネット上で動画配信を行うことがある。
- (3) 大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者、共催者、日本陸連及び主催者、共催者、日本陸連が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、グッズ制作、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

14 ドーピングコントロール

(1) 本競技会は、ワールドアスレティックス(WA) アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づく競技会(時)ドーピング検査対象大会である。競技会(時)検査は大会前日23時59分から検査が終了するまでの期間であり、尿又は血液(或いは両方)の採取が行われる。検査該当者は検査員の指示に従って検査を受けること。

(2) 競技会（時）検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、または顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。

(3) 本競技会参加者（18歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従いドーピング検査の対象となることに同意したものとみなす。18歳未満の競技者については、本競技会へのエントリーにより、親権者の同意を得たものとみなす。

(4) 上記（3）にかかわらず本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者が署名した同意書を大会に持参すること。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構

（JADA）のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>)からダウンロードできる。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名した当該同意書を担当検査員に提出すること。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出すること。ドーピング検査実施時に親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング検査手続に一切影響がないものとする。

(5) 本競技会参加者は、JADA クリーンスポーツ・アスリートサイト

(<https://www.realchampion.jp>、下のQRコード)を利用して、アンチ・ドーピングについて事前に学習しなければならない。



(6) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。

(7) 競技会（時）・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となることがあることに留意すること。

(8) TUE申請について 禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例（TUE）”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のウェブサイト

(<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)、又はJADAのウェブサイト

(<https://www.realchampion.jp/resources/000162.html>)を確認すること。禁止物質・禁止方法についてTUEが付与されている場合には、その証明書（コピーで可）をドーピング検査の際に担当検査員へ提出すること。

(9) WA アンチ・ドーピング規則および規程、日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、WA または JADA のウェブサイトにて事前に確認すること。

1 5 その他

- (1) 招待選手は北海道陸協が決定する。
- (2) 宿泊の斡旋は行わない。
- (3) 競技中に発生した事故についての応急処置は主催者で行うが、それ以降は責任を負わない。
- (4) 大会の映像は主催者及び共催者の許可なく第三者がこれを使用すること（インターネット上において画像や動画を配信することを含む）を禁止する。
- (5) アスリートビブス・プログラムは7月8日（土）13時から札幌厚別陸上競技場エントランスホールにてお渡しする
- (6) 大会前日7月8日（土）から厚別競技場本競技場を開放する（午前10時から午後4時）。ハンマー投の練習も可能である。補助競技場は使用できない。

1 6 棒高跳び用「ポール」の輸送について

《送り先》札幌厚別公園競技場

〒004-0033 札幌市厚別区上野幌3条1丁目2番1号（TEL：011-894-1144）

《返 送》7月8日（土）の受付時に連絡する。

1 7 問い合わせ先

大会事務局（北海道陸上競技協会／担当：足立）

〒003-0026 札幌市白石区本通5丁目南4番11号 KJビル3号棟2階205号室

電話：011-598-7407 FAX：011-598-7408（土・日・祝を除く9:00～18:00）